

問1 水よう液の色の特 徴について、正しく説明しているものはどれですか。

1. 色がついているものも、ついていないものもある。 2. すべての色が、必ず白か黒のどちらかになる。 3. すべて透明で、色がついているものは絶対にない。 4. すべて色がついているが、透明なものは絶対にない。

問2 上皿てんびんを使ってものの重さをはかるときに、皿にのせて使う決まった重さのおもりを何といいますか。

1. スポイト 2. 薬包紙 3. ビーカー 4. 分銅

問3 水に混ざっている、液に溶けていない粒を、ろ紙を使ってこし分けることで、液体と固体に取り出す方法を何といいますか。

1. 蒸 発 2. ろ過 3. 結露 4. 溶解

問4 水にとける量の限度よりも多くの食塩を水に入れたとき、水の中の様子はどうなりますか。

1. 食塩がすべてとけて、上のほうにうきます。 2. 食塩がすべてとけて、水がなくなります。 3. とけきれなかった食塩が、とけ残りとして出てきます。 4. 食塩がすべてとけて、あわが発生します。

問5 水の温度を高くしたとき、食塩が水にとける量はどのように変化しますか。

1. 温度が高くなると減る 2. 急 激にたくさん増える 3. わずかしか増えない 4. まったく変化しない

問6 ろ過をして、溶けていない粒を取り除いたあとの液体のことを何といいますか。

1. 水溶液 2. ろ紙 3. 上ずみ液 4. ろ液

問7 「食塩が水に溶けた水溶液」のことを何といいますか。

1. 食塩水 2. 炭酸水 3. 砂糖水 4. 石灰水

問8 ろ過という方法を使って、液体と固体に分けることができるのは、どのようなものですか。

1. 完全に液に溶けて透明になっているもの 2. 液に溶けていない粒が混ざっているもの 3. 熱を加えるとすぐに気体になるもの 4. 冷やすとすぐに凍って固まるもの

問9 物質が水にすべて溶けて、全体が一樣にすき通った液体のことを何といいますか。

1. 泥水 2. 水溶液 3. とけのこり 4. 水蒸気

問10 水の温度が高くなるほど、水に溶ける量が急 激に大きくなる性質をもつ物質はどれですか。

1. 木や紙 2. 食塩や砂 3. 鉄やプラスチック 4. ホウ酸やミョウバン

問11 ものが水にとけた液のことを何といいますか。

1. 水そう 2. 水てき 3. 水よう液 4. 水じょう気

問12 上皿てんびんを使って正しく重さをはかるために、皿に何も載せていないとき、針がどのように動くように調節しなければなりませんか。

1. 針が左右に同じ幅で振れるようにする 2. 針が左側だけに大きく振れるようにする 3. 針が中央で完全に止まって動かないようにする 4. 針が右側だけに大きく振れるようにする

問13 50mL（ミリリットル）の水の重さは、何g（グラム）ですか。

1. 5g 2. 50g 3. 500g 4. 5000g

問14 水溶液から結 晶を取り出す方法として、正しいものはどれですか。

1. 水溶液の水を蒸 発させる。 2. 水溶液をろ紙でこす。 3. 水溶液に水をたくさん加える。 4. 水溶液をストローでかき混ぜる。